

水を仕事にする

若手社員の1日

東京都下水道サービス

土肥 義裕さん 管路部施工管理第一課西部第一施工管理事務所主事



入社を決めた。

■下水道の
工スタートとして
東京都の下水道事業を
補完・代行する東京都下
水道サービス(TGS)。
主に東京23区の下水道の
維持管理を担う。まさに
「下水道のエキスパー
ト」だ。技術職では、土
木、機械、電気、環境検
査などさまざまな専門分
野の技術者が幅広い場面
で活躍している。

■1日1回は現場で
状況を確認
土肥さんの1日は、毎
朝8時30分の始業後、事
務所の社員全員で行ミ
ーティングから始まる。
10分間のミーティング
で、当日の行動予定を担
当工事の進捗状況を確認
していき、その後、9時頃か
担当する工事現場に向か
う。工事の安全管理や施
工状況を把握し、工事の周
辺環境は、閑静な住宅街
に入社を決めた。

■コロナ禍だからこそ
対話を
新型コロナウイルス感
染症の流行に伴い、土肥
さんが勤める西部第一施
工管理事務所も4月から
約2カ月間、2班体制を
取り、20日に在宅、出
社したサイクルをまわし
ながら、3密回避に努め
た。工事現場に向かう際
は、マスク着用のほか、
最低限の人数での行動、
車にアルコール消毒液を
常備するなど、さまざま
な対策を行った。

■自分で理解し、
伝える
出社日や在宅勤務の場
合、まずはメール対応を
積極的に行い、メールし
ながら、1日の作業内
容をしっかりと確認し、



上司からの熱い指導も



下水道職員健康駅伝大会に出場

「水道という自分が
携わって来たインフラに
関する業務を行う中で、
お客さまである都民の
生活の一端を支えている
ことに誇りを感じていま
す」と、仕事に対する
率直な思いを表現。
「就職は自分のやりたい
ことに向き合うことが
大切。それに向かって努
力するのは、報われる
可能性を高められると
思います。その際に、社
会生活を営む上で必要
不可欠な「ソーシャルワ
ーカー」として働くこと
を考えていたけれど、少
しでも同じ仕事を持って
いる方が一緒に仕事でき
たら嬉しいな」と学生
生にエールを送った。

エッセンシャルワーカーとして 少しずつ成長を実感する日々

水道機工

高力 聡史さん プラント事業部技術部上水技術課



■最適な設備を設計
入社2年目の高力さん
の中で、水道事業が定
だ。まず、要求を満たす
が働く上水技術課は、浄
水場などの機械設備事
業を設計する部署だ。
設計を担当する部署
だ。まず、要求を満たす

■最適な設備を設計
入社2年目の高力さん
の中で、水道事業が定
だ。まず、要求を満たす
が働く上水技術課は、浄
水場などの機械設備事
業を設計する部署だ。
設計を担当する部署
だ。まず、要求を満たす

■最適な設備を設計
入社2年目の高力さん
の中で、水道事業が定
だ。まず、要求を満たす
が働く上水技術課は、浄
水場などの機械設備事
業を設計する部署だ。
設計を担当する部署
だ。まず、要求を満たす

1日のスケジュール	
8:30~	始業、10分間ミーティング
9:00~	担当現場の安全管理、施工状況確認、 受注者との打ち合わせ(工程調整など)
12:00~	お昼休み
13:00~	打ち合わせ内容の取りまとめ、 工事関係者との打ち合わせ、 会議、翌日の工程管理
17:15	終業

省資源・省エネそして再利用
をいつも心に、人々のさま
ざまな快適環境を創り続けて
きた三機工業の精神。地球環境の
これからを問われ始めたいま、その
精神は、多くの新しい技術に発展し、

この星にSANKI YOU

確実に実を結んでいます。総合エン
지니어リングだからこそ可能な品質。
それは、このかけがえのない生命体
と響き合える、本当の意味での
循環型社会を創るための
クオリティだと
思います。

さあ、共に未来へ

三機工業株式会社 〒104-8506
東京都中央区明石町8-1(聖路加タワー)

SANKI Recruit

続ける。続くために。

続ける。誠実であることを。
日々、課題に向き合い、応える。
続ける。協力し合うことを。
尊重し合い、多様な知恵と技術で成し遂げる。
続ける。イノベーションすること。
しなやかに発想し、挑戦する。
本当に大切なことが続くために。

「水の『続ける。続くために』
すべての人が安心して水を飲めるように
清水場内の水処理設備に日々を注ぎ続けています。
清水浄水場 原水・総務管理 副班長 上田 明人

METAWATER
水・環境インフラを地域とともに支え続ける。

〒101-0041
東京都千代田区神田須田町一丁目25番地
JR 神田万世橋ビル
Tel.03-6853-7300
www.metawater.co.jp

就職活動応援特集

今何をすべきかを常に心がけて 全てのの人に貢献できる仕事を

■フソウとの出会い
学生時代には機械工学科で自動車工学を専攻し、将来の夢は自動車メーカーの設計者か整備士だったという白樫さん。一方で、就職後は営業等に配属になり得るとも聞き、学んできた技術や知識を生かしたキャリアへの憧れも捨てきれなかった。

■施工管理の秘訣
入社以来担当するのには、フソウが全受注地である下水道に関心があった。当初は、現場での施工管理に受注したプロジェクト建設現場における施工管理。現在は関東の新規入札処理に携わっている。

■働き方について
現場は唯一かつ絶対の目標は期限を守ること。逆に言えば、そのための日々の裁量は白樫さんにある。「毎日数多く

準備を提案し、事業体との協議の下決めていくという自由度の高い案件に携わっている。その一つが、施設全体の設計と工事一括で発注するDB(デザイン・ビルド)方式で発注された九州地方の大規模更新工事だ。通常の工事であれば発注段階で機器の材質や仕様まで決められているが、この事業は企画する各企業のノウハウを出し合い、一定の性能をクリアする最適な形の浄水場を目指す。性能発注。事業体の求める浄水処理能力や水質を満足させるよう、処理方法・設

■働き方について(続き)
時期によって仕事量は波はあるが、「定時で上がれる日、納得いくまでや

■貢献のチャンス
全国各地の現場には、

■貢献のチャンス(続き)
全国各地の現場には、

■貢献のチャンス(続き)
全国各地の現場には、

■貢献のチャンス(続き)
全国各地の現場には、



白樫 昇太さん 水環境事業本部エンジニアリング統括部九州支店工務部



機械設備の動作確認



趣味のドライブ(山口県角島)

小さなことにも疑問を持ちつつ 知識と経験を積み上げていく

フソウ



休日には趣味のカメラを手に郊外へ

事業体との打ち合わせのため出張し、直接の説明や議論をするのも少なくない。そこで気を付けているのは、「説明する内容を自分で理解している」という点だ。直接的にわかりやすい資料をつくること。自分の資料を用意し、考えを共有するよう努めている。「当たり前ですが、意図とセットで動き、仕事の

■大型案件も担当
これまでに携わった工事は、先輩社員と一緒に担当した案件を含め、完了したものが4件。進行中のものが4件。昨年は配属から1年ほどは先輩とセットで動き、仕事の

■働き方について(続き)
時期によって仕事量は波はあるが、「定時で上がれる日、納得いくまでや

8:15~	ラジオ体操、朝礼、メールチェック、一日の業務確認
9:00~	現場の安全巡視
12:00~	お昼休み
13:00~	昼礼
14:00~	現場の安全巡視、必要書類の作成・管理等
17:00~	打ち合わせ、メールチェック
18:00	戸締りして終了

9:00~	始業、業務内容確認、メールチェック、電話対応
10:00~	チームミーティング
11:00~	設計業務
12:00~	お昼休み
13:00~	打ち合わせ(社内・関係企業)
14:00~	打ち合わせ内容の整理
15:00~	設計業務、翌日の準備
18:00	終業

和で築き、技で育む TGS

東京都下水道サービス株式会社(TGS)は東京都下水道局のパートナーとして、東京都の下水道事業を補完・代行するため、社員が一丸となって下水道サービスの維持向上に努めています。



これからもTGSは、確実な維持管理と革新的な技術でお客様の信頼に応え、社会に貢献していきます。



東京都下水道サービス株式会社

〒100-0004 東京都千代田区大手町2-6-2 TEL 03-3241-0711 <https://www.tgs-sw.co.jp>